

# 三重県内の道路交通量の推移（令和4年11月）

令和4年11月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

## ○前月との比較

県内10地点のうち、

5地点で増加しました。最も増加したのは熊野でした。

4地点で減少しました。最も減少したのは鈴鹿・尾鷲でした。

## ○前年との比較

県内10地点のうち、

伊勢の1地点のみ増加しました。

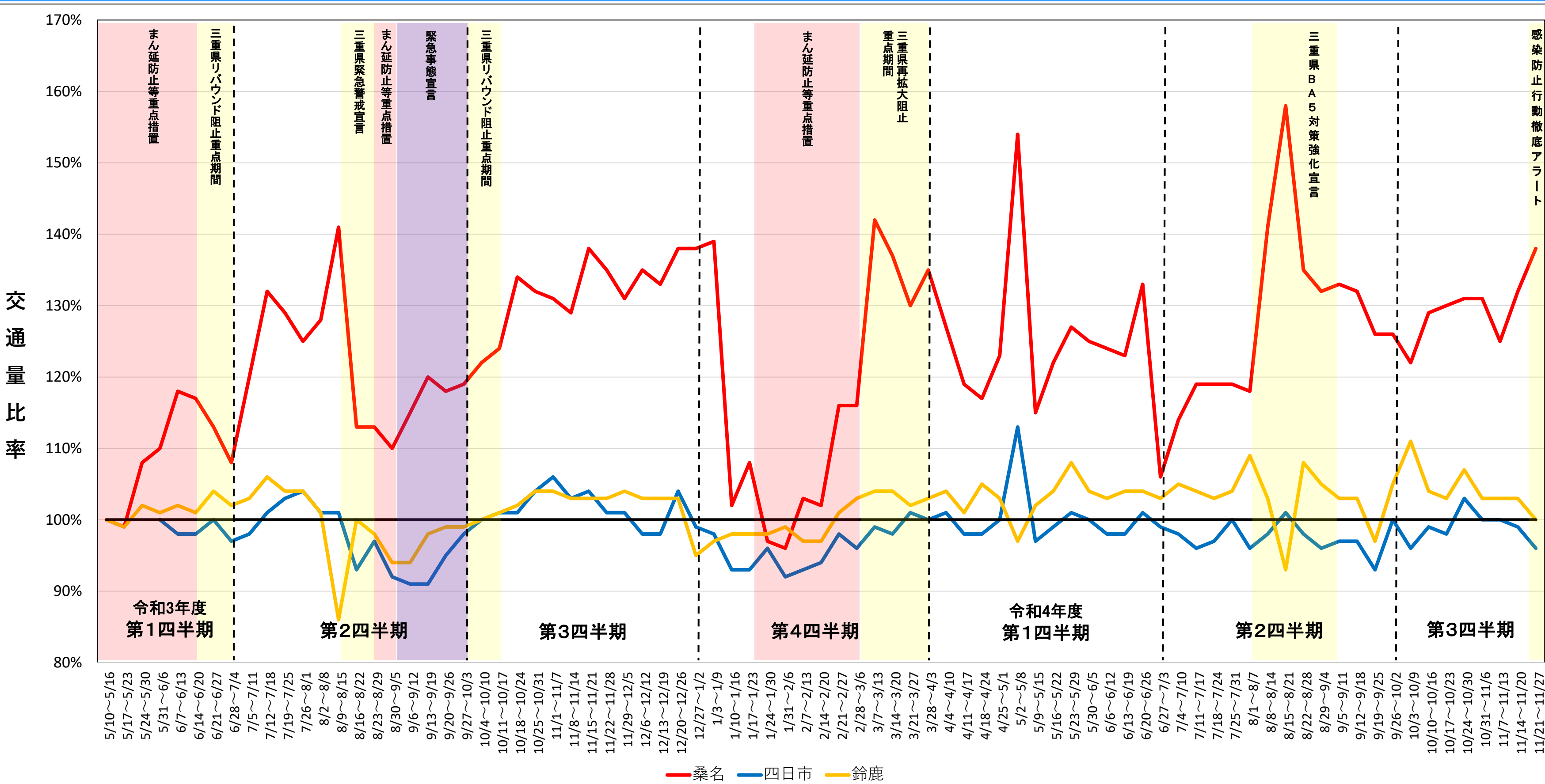
6地点で減少しました。最も減少したのは熊野でした。

### <県管理道路> 全車種・全日

地域		設置箇所特性	前月比 (対 R4.10)		前年比 (対 R3.11)	
北勢	桑名	観光地周辺	+1%		-4%	
	四日市	観光地周辺	-1%		-5%	
	鈴鹿	観光地周辺	-3%		±0%	
中勢	津	IC周辺	+2%		±0%	
	松阪	IC周辺	±0%		-1%	
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	+1%		+1%	
	志摩	観光地周辺	+2%		±0%	
伊賀	伊賀	観光地周辺	-2%		-2%	
東紀州	尾鷲	IC周辺	-3%		-1%	
	熊野	広域防災拠点付近	+3%		-6%	

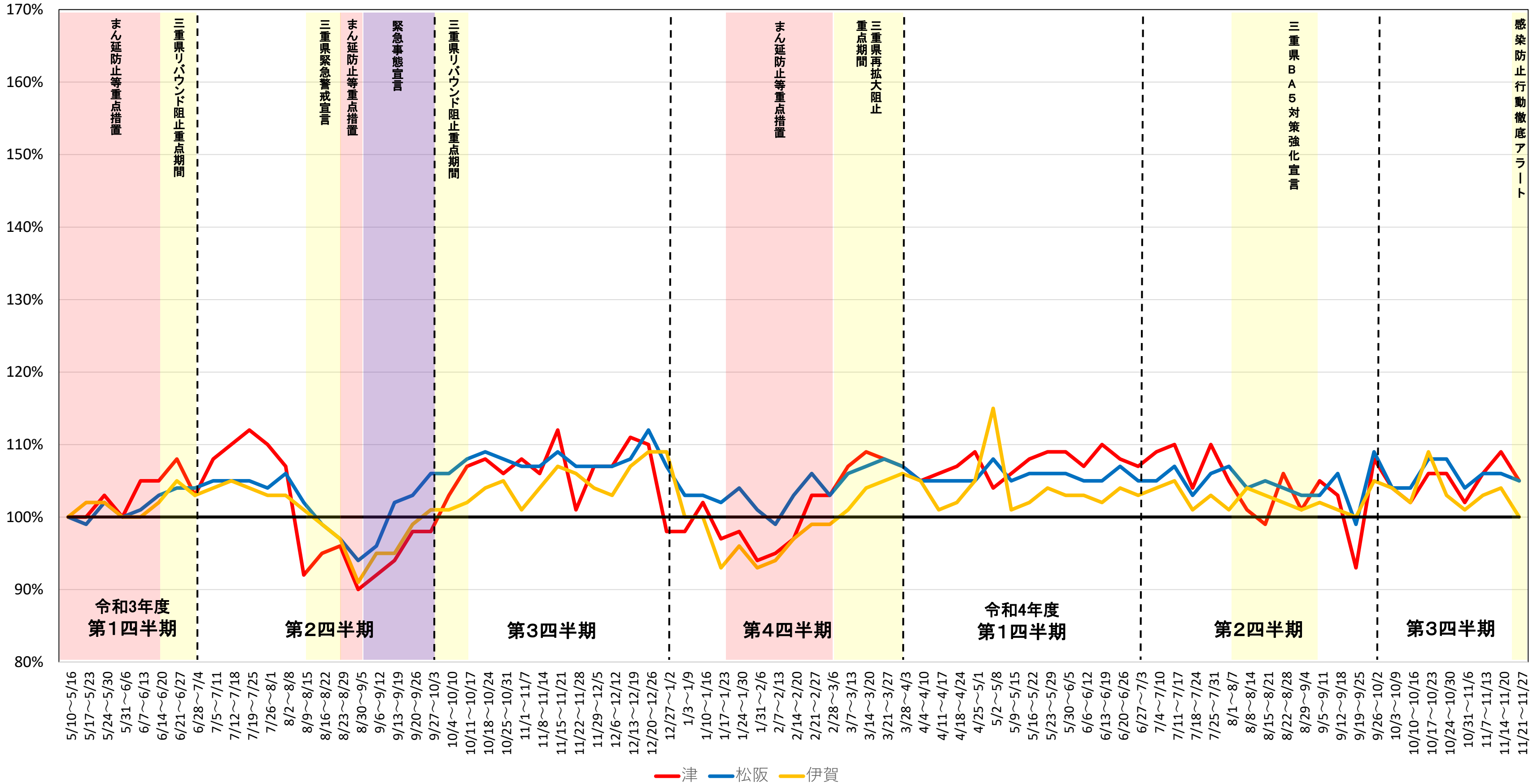
※各月の平均に対する増減としています。

なお、交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています。

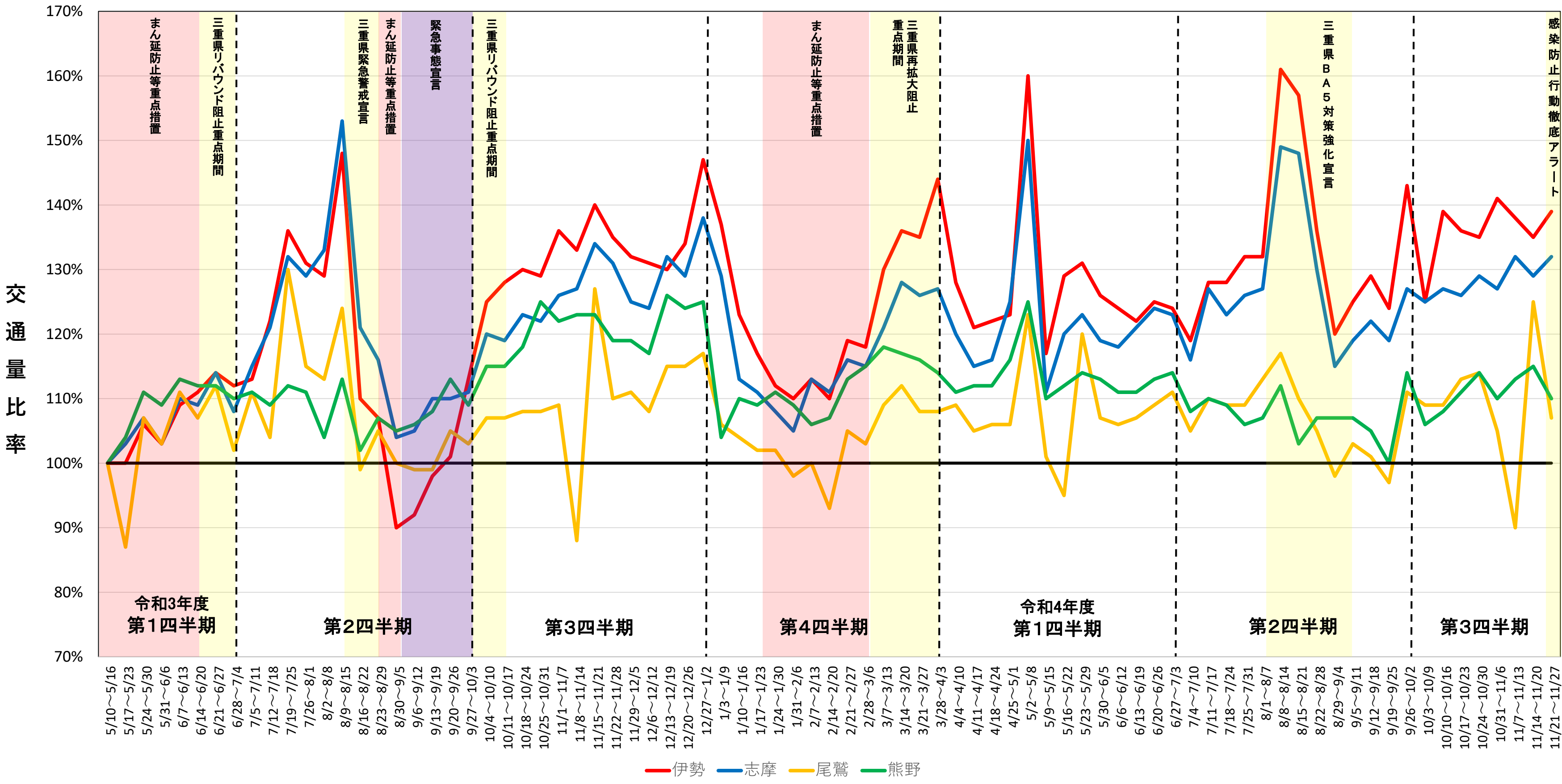


※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示

交通量比率



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示  
 ※熊野尾鷲道路(Ⅱ期)の開通前の尾鷲の交通量を補正しています